

# 第9期 北海道百科直轄分会 分野別活動計画

## 分野別活動計画の策定にあたっての考え方

- 北海道百科を取り巻く環境は、新型コロナウイルスによる影響から、業績は苦戦を強いられています。一方、北海道百科は昨年度設立30周年を迎え、さらなる発展を目指した新たな成長戦略を描き、進み始めました。
- 2021年度は企業ビジョン、中期計画を踏まえた年度計画が進められており、経営戦略の実行に向けた新たな組織運営体制の構築、各事業の新規出店(5月広島FC、6月羽田空港、期間限定の町田)をはじめ、WEB事業の構築へHP刷新やオウンドメディア化など、今後の成長に向けた様々な取り組みを進めています。
- 組合としても、企業戦略の実行性を高めることや、メンバーが取り組む上での納得感向上に繋がるとともに、メンバー全員が想いをあわせて挑むことが出来る環境づくりに取り組みます。
- また、新型コロナウイルスの影響はまだ予断を許さない中、引き続きメンバーの安心安全と労働条件の最大限の維持を図る労使協議、そして新たな成長に向けた労働条件や働く環境整備等の基盤整備を中心に取り組みます。
- 重点活動である労働福祉、経営対策、VOICE・現場活動、広報活動を中心に、現場役員・メンバーと連携を図りながら、メンバーが活動に参画し「ありがたい未来」を共に創り上げるよう活動を推進します。

## ●労働福祉活動

- 労使通年協議では、2021年度は中期計画における企業戦略に掲げる「基盤整備」や、年度・中期の業績目標達成を見据えて従業員のモチベーションをさらに高める「労働条件」を検討していきます。また、グループ・札幌丸井三越における「共通基盤整備」の方向性は踏まえつつ、北海道百科としての実態と課題を踏まえて協議項目を設定し、中長期の働きがい・働きやすさを高める「人事賃金制度、働く環境整備」の整備を検討していきます。
- 賞与に関する協議では、取り巻く環境や業績動向と今後の見通しを踏まえて、春の交渉で確認を進めた新たな賞与交渉方式、考え方を基に労使協議を進めます。

開催時期	専門委員会	内容
毎月	労使部会	労使通年協議項目の成案化や環境整備に向けた事前協議、現場課題共有や改善協議
四半期	労使委員会	労使通年協議の方向性を決める場として、人事制度・労働協約等について協議
適宜	労使協議会	春の交渉での「賃金要求」「会社回答」を行うことや、その他の労働協約改訂や労働条件に関わる労使合意を図る
半期	安全運転管理委員会	自動車の安全な運行や交通事故の防止へ向けて、啓発活動や講習会の開催などを推進
半期	ハラスメント防止対策委員会	ハラスメントに関する問題解決、未然に防ぐために、啓発活動や教育活動などの推進

## 2021年度労使協議テーマ

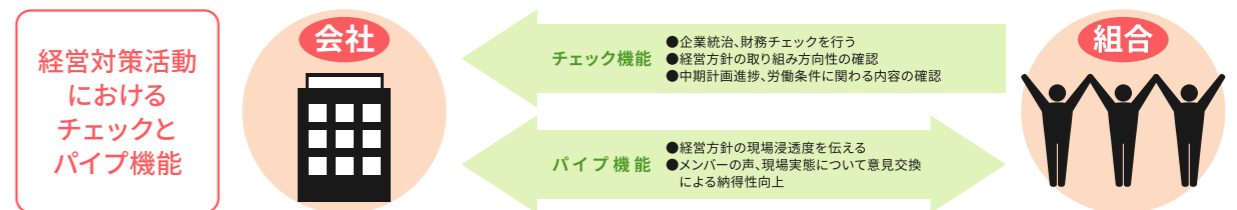
中期計画の実現に向けた「基盤整備、労働条件」、  
中長期の働きがいと働きやすさを高める「人事賃金制度、働く環境整備」に取り組む

労働福祉活動の動画配信については、組合HPから閲覧できます。

## ●経営対策活動

- 経営懇話会では、組合としてのチェック機能とパイプ機能(※下記参照)を活性化することで、経営方針や企業戦略について、メンバーが正しく理解し実効性が高まるよう取り組みを進めます。
- その上で、現場役員と連携しながら、現場活動と広報活動の中で情報発信が高まる取り組みについても強化をします。
- また、現場役員(執行委員・評議員)を通じたメンバーからの要望やアイデアについては、現場実態把握をした上で、労使間の対話を充実させることで、様々な課題解決へ繋げるよう協議に取り組みます。

開催時期	専門委員会	参加者	内容
毎月	経営懇話会	社長・営業本部長・営業副部長・総務部長・総務担当	経営動向や営業推移・企業戦略についての確認 現場状況についての共有と課題改善の申し入れ



### チェック機能

- 会社の状況について、企業統治、財務など、あらゆる視点から分析・意見提言すること
- 会社の施策に対する、メンバーの声を踏まえ、場合によっては伝え方・やり方等に対する修正を促し、施策の実効性を高める。
- 会社の動向や方針、取り組みの方向性について、会社経営のオフィシャルな内容として確認すること
- 特に会社業績や構造改革に関する取り組みは、労働条件に関わる重要な内容であることから重点的に確認

### パイプ機能

- チェック機能で確認した会社の動向や方針などを、正しくわかりやすく、メンバーに伝える
- メンバーの声(日々の業務のなかで想っていること、感じていること)を会社経営に本音で伝え、意見交換する
- 会社経営とメンバーとのギャップを可能な限り取り払う(労使間のボタンの掛け違えを防ぎ、実効性を高める)

## ●VOICE・現場活動

- VOICE活動では、前期進めた「新たなVOICEの仕組み」を定着させるべく取り組みます。
- 『限定VOICE』では、動画発信を中心に通年協議に関わる内容の定期発信を行い、通年協議の理解促進と意見集約を行います。『テーマ別VOICE』では、ありがたい未来づくりに繋げる意見交換の場として、テーマを絞りながら意見交換を進めます。
- 現場活動では、現場役員(執行委員・評議員)全員が発信力を高め、これまで以上に労使協議事項や、経営戦略、現場実態に対する意見集約に取り組む土台整備を進めます。特に現場役員に対する各協議に関わる意識付けに取り組むことや、組合の決議機関に携わる現場役員体制を増員していきます。

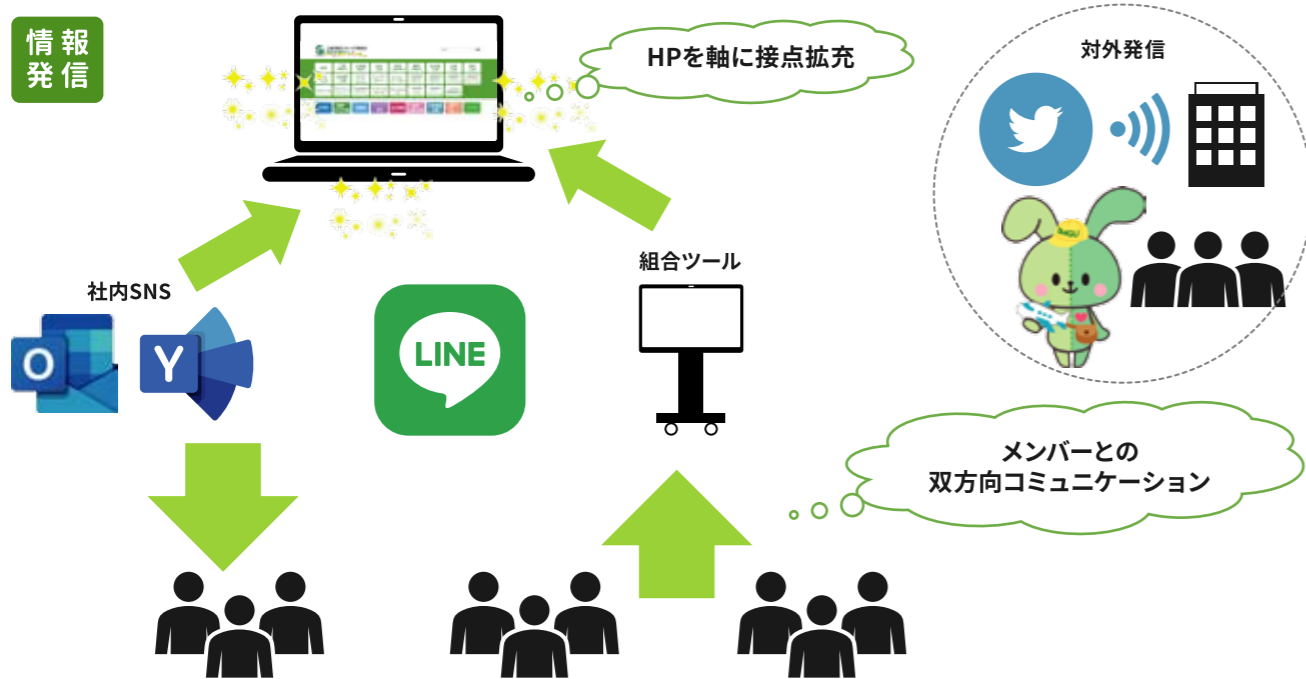
開催時期	活動名	対象	内容
2~3月 原則年1回	メンバーズVOICE	全メンバー	次年度の賃金要求や労働協約の締結・改廃、諸制度の成案化を最終確認。全メンバーを対象として意見集約に取り組む(春の交渉)
必要に応じて	限定メンバーズVOICE	雇用区分 限定メンバー	主に制度改定に関わる労使通年協議に対する現場課題の抽出や進捗報告。メンバーを限定することで内容の理解促進や、意見交換しやすい場を設置
必要に応じて	テーマ別VOICE	特定メンバー	制度改訂などの議論過程でより特定のメンバーとの意見交換を行う場合に開催



## ●広報活動

- 第9期の広報活動では、あらゆる組合活動の情報発信を担う重点活動として、組合活動の可視化、メンバーとの接点拡充に繋がるよう仕組みの再整備と定着に取り組みます。
- 全てのメンバーに向けて、タイムリーに、わかりやすい発信方法で、定期的な情報発信を行い、メンバー接点の充実化、活動参加推進や、直接対話の実現を目指します。
- 発信方法は、HPを軸にメンバーとの接点の拡充に向けて、各広報とデジタルツール(社内メールやteams含む)の役割・機能を再整理を行いながら、情報発信を行います。

役割・機能	広報メニュー	頻度	掲載内容
報告	IMGUNews 北海道統括支部 (運動方針・役員名簿)	年1回	第9期の組合運動方針・役員名簿・活動報告
報告	IMGUNews北海道百科 (労使協議報告)	年3回	労働条件に関わる労使協議の決定事項報告
報告	北海道百科事典 (新入社員紹介、従業員名簿)	都度/年2回	新入社員紹介(自己紹介、趣味や百科のおすすめなど)、従業員名簿
報告・意見集約	メンバーズVOICE 議案書・ダイジェスト版	年3回	労使通年協議・賞与要求・春の交渉・制度改定に関わる共有
報告・意見集約	労働福祉動画配信	月1回	労使会議の取り組み(安全衛生・ハラスメント・時間管理) 通年協議報告(人事賃金制度・働く環境整備)
報告・告知	IMGU公式LINE	週2回	人事制度・組合補助・共済制度・活動告知・活動報告・各種チケット情報
報告(対外)	IMGU公式ツイッター	不定期	IMGU本部と連携した対内外に発信



## ●教育サポート活動

- メンバーの主体的な学びや、キャリア形成につながる機会の位置づけとして、IMGU本部と連携しながら定期開催する「年次・年代別教育」と、メンバーのニーズを踏まえて支部独自で企画する「キャリアセミナー」を中心に取り組みます。
- 北海道百科のキャリアセミナーについては、「北海道」に関わる学びを深めることを中心に、第8期の中で実施した「グルメセミナー」の継続実施や実施後のメンバー間の感想共有、さらに今後の会社動向を踏まえた学びやスキルアップに繋げるセミナーに取り組みます。

開催時期	分野	活動名	内容
年2回	支部独自セミナー	キャリアセミナー	北海道に関わる学び、今後の会社動向を踏まえた学びやスキルアップに繋げるセミナーを企画
都度		フレッシュプラン	入社1年目全雇用形態対象、組合や共済会制度の理解、同期や組合役員との繋がり、相互理解等を学ぶ新入組合員教育
各年1回	年次・年代別教育 (ユニオンプラン)	キャリアライフプラン①	30代月給制社員対象、グループの枠を超えた視野の拡大や自身の強み・弱みを客観的にとらえる
		キャリアライフプラン②	40歳月給制社員対象、これまでのキャリアの振り返り、生涯を見据えたキャリア・ライフプランニング
		キャリアライフプラン③	50歳月給制社員、これまでのキャリアの振り返り、生涯を見据えたキャリア・ライフプランニング
通年	組合制度	自己啓発支援制度	キャリアや人生を豊かにするためのスキルや知識を、自身で選択したものに對する補助

### キャリアセミナー (食を「知る」・「楽しむ」グルメセミナー)



### 年次・年代別教育 (フレッシュプラン)



## ●レクリエーション・社会貢献活動

- レクリエーション活動では、新型コロナウイルスによる集合や飲食を伴う活動制限の状況を見極めつつ、「団結会等」の開催については今後検討を進めます。また、新たな取り組みとして、IMGU本部と連携した「オンラインレクリエーション補助制度」をスタートし、メンバー間のコミュニケーション促進や、社内コミュニティ活性化に取り組みます。
- 社会貢献活動では、「愛の募金活動」に加え、IMGU本部と連携しながら「各種ボランティア活動」の案内等を行います。

開催時期	分野	活動名	内容
2022年度	レクリエーション	北海道百科団結会	※開催は新型コロナウイルスの収束状況を踏まえて検討
通年		オンラインレクリエーション補助	オンライン上での親睦会、イベント参加に伴う補助